

# どんなものを選んであげたらいいの？ 子どものおもちゃ

## 選び方のポイント①

例えば…

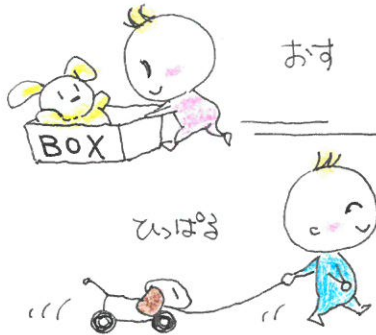
何に興味を示すのか、今はどんなことができるのか観察し、子どもの発達に合ったおもちゃを選びましょう。

《おすわりのころ》



手でつかめるものが好き

《歩き始めのころ》



歩くことそのものを楽しみたい！

《しぐさや言葉でやり取りができるころ》



想像力を働かせて遊ぶ。  
人とのやり取りが楽しい♡

## 選び方のポイント②

安全で安心して遊べるものを選びましょう。

安全だと思っても、おもちゃが劣化していることがあります。また、遊び方によっては誤飲やケガをするなど危険なこともあります。随時、大人が確認しましょう。

パパ、ママの疑問や質問にお答えします

## 選び方のポイント③

決まった遊び方しかできないおもちゃは、すぐに飽きてしまいます。発想や工夫しだいでいろいろな遊び方ができ、遊びが広がるおもちゃを選ぶとよいでしょう。



Q. 対象月齢より早く与えてもいいの？

A. 商品に表示してある“対象月齢”とは、「赤ちゃんがひとりでおもちゃ本来の遊び方をして安全に遊べる月齢」の目安です。大人と一緒に遊ぶなら、少し早くてもかまいません。あくまで目安と思ってあげて♡

Q. おもちゃより“本物”が好きみたい…。なぜ？

A. ママやパパが使っているものだから興味があるのです。安全かどうか確認して、見守りながら遊ばせてあげて。

おもちゃは、コミュニケーションツールのひとつです一緒に遊んであげましょう



子どもの好奇心をくすぐることができるおもちゃを選んであげましょう